

発生動向の概況

インフルエンザは減少傾向が続いています。県内の定点当たり患者報告数は、11月下旬(第48週 52.9人)をピークに減少に転じましたが、第2週 13.0人、第3週 11.4人と減少幅はやや鈍化しています。松山地区を除く全ての地区で定点当たり10人を上回っており、まだ流行は継続しています。今のところ衛生環境研究所において検出されたウイルスは新型のみで、季節性の検出はありません。現在インフルエンザの流行に適した厳冬期ですので、新型、季節性ともに今後の動向には注意が必要です。引き続き、咳エチケット、人ごみでのマスク着用、手洗い、うがいなどの感染予防を励行してください。発熱や咳、体調不良などインフルエンザの症状があり、呼吸困難、嘔吐、異常行動、意識がもうろうとしているなど重症化の兆候がある場合は速やかに医療機関を受診してください。また、症状が軽く重症化の兆候がない場合は、マスクをしたうえで、できるだけ日中に身近な医療機関を受診してください。

感染性胃腸炎が急増しています。今冬は、例年に比べ発生レベルの低い状況が続いていましたが、1月に入り急増し、第3週は定点当たり25.0人と、例年のピーク時(過去5シーズン平均 定点当たり27.4人)と同程度の発生になりました。特に中予(第3週 定点当たり34.0人)、今治地区(同28.2人)、八幡浜地区(同26.8人)で多発しています。病原体は、1月以降ノロウイルスが多く検出されています(次頁「病原体検出情報」参照)。今後しばらくは、県下全域でウイルス性胃腸炎の流行が続くと思われます。手洗いは石けん(液体石けんが望ましい)を使用し、すすぎは流水で十分行いましょう。食事や調理の前、トイレやおむつ交換、症状のある方の吐物やふん便の処理の際は特に注意してください。なお、県および松山市では1月18日に「ノロウイルスによる食中毒注意報」を発令しました(県ホームページ「えひめ食の安全・安心情報」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm>参照)。

RSウイルス感染症は、引き続き増加傾向が見られます。特に東中予で多発しています。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の半数を占めています。

水痘(みずぼうそう)は、県下全域で増減を繰り返しながら発生が続いています。宇和島地区でやや多発しています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

今回、届出はありませんでした。

新型インフルエンザ等感染症(クラスターサーベイランスによる集計。医療機関および社会福祉施設等を対象。)

新型インフルエンザ(A/H1N1) 集団発生 3件

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	11.4	県下全域で依然流行が続いているが、減少傾向。
RSウイルス感染症	1.7	県下全域で発生が見られ、増加傾向。東中予で多発。
感染性胃腸炎	25.0	県下全域で発生が見られ、増加傾向。今治地区、中予、八幡浜地区で多発。
水痘	1.7	県下全域で増減を繰り返しながら発生が見られる。宇和島地区で多発。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：今年になってからもずっと続いています。新たに学級閉鎖になった小学校もあります。(東予) ずっと減少傾向にありましたが、現在は横ばいもしくは施設によってはやや増加しているところも見られます。(中予)

ピークはすぎました。保育園、幼稚園で小流行が見られます。(南予)

RSウイルス感染症：保育園などで流行ってきています。(東予)

増加しています。乳幼児では入院を要する例が少なくありません。(中予)

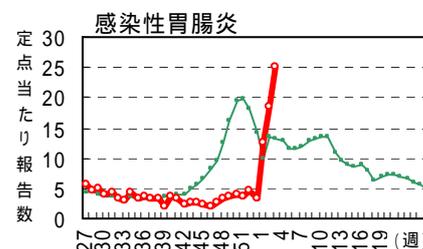
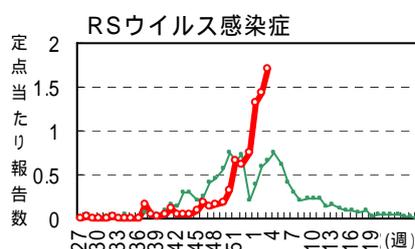
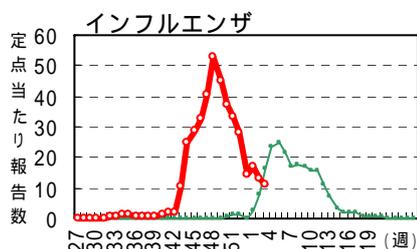
増加傾向です。(南予)

感染性胃腸炎：多いです。今年になって急に増加しました。(東予)

増加しています。症状は嘔吐が中心で、比較的軽症の方が多いようです。(中予)

ロタウイルスとアデノウイルスは陰性ですが、感染性胃腸炎はやや増加傾向です。(南予)

過去30週の動向 (—○—: 過去30週の動向、—◆—: 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成22年1月27日現在

7月以降のインフルエンザウイルス検出状況を表に示しました。現在までにインフルエンザ様疾患患者検体から検出されたウイルスは、すべて新型インフルエンザウイルスです。第1週～3週に、東予では4名(6歳、8歳、21歳、55歳が各1名)、中予では5名(0歳、2歳、3歳、10歳、57歳が各1名)、南予では7名(7歳2名、9歳、18歳が各1名、50歳代3名)の患者から新型インフルエンザウイルスが検出されています。

感染性胃腸炎では1月に入り検出数が急増しました。1月5日から14日までに採取された13検体からノロウイルスGが10例(76.9%)と、高率に検出され、そのうち1例はサポウイルスとの混合感染でした。アデノウイルスとロタウイルスの混合感染も1例みられました。また、1月21日に採取された検体からは下痢原性大腸菌が1例検出されました。

第1週に採取された下気道炎患者2名(ともに2歳)の検体からRSウイルスが検出されています。昨年12月中旬の検体からもRSウイルスが2件検出されています。

インフルエンザウイルス検出状況(入院症例、集団発生事例を除く)

型	期間 保健所	7月	8月	9月	10月	11月	12/1~ 12/6	50週 12/7-	51週 12/14-	52週 12/21-	53週 12/28-	1週 1/4-	2週 1/11-	3週 1/18-	計
		新型	四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島	1	4 3 1 1 3	1 3 1	11 7 6 1	5 23 13 5	2	2	2	2	1	2	
計		1	12	5	26	51	5	5	7	7	2	9	5	2	137

過去5週 検出病原体(インフルエンザウイルスを除く)

(12月21日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
1	1/4~1/10	西条	感染性胃腸炎	ロタ、アデノ	糞便	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	4
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ、サポ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
2	1/11~1/17	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	5
3	1/18~1/24	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2009					2010	合計
	8	9	10	11	12	1			
ウイルス	コクサッキー B2					1		1	
	新型インフルエンザ	12	5	26	51	26	16	136	
	RS				1	2	2	5	
	ロタ						1	1	
	ノロ			1		1	10	12	
	サポ					1	1	2	
	アデノ				1	3	1	6	
	アデノ2	1	1	1	1			4	
	アデノ5				1			1	
ウイルス計	13	6	29	57	32	31	168		
細菌	下痢原性大腸菌						1	1	
	インフルエンザ菌 b型				1			1	
細菌計				1		1	2		

臨床診断名別検出結果 (2009年11月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	細菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキー B2						1	1
新型インフルエンザ	90			2		1	93
RS				4	1		5
ロタ		1					1
ノロ		11					11
サポ		2					2
アデノ		5					5
アデノ2				1			1
アデノ5						1	1
ウイルス計	90	19		7	1	3	120
下痢原性大腸菌		1					1
インフルエンザ菌 b型			1				1
細菌計		1	1				2

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 3 週 (2010.1.18 ~ 1.24)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点								
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	69	3				45	5				1				-	-					四国中央	
	西条	114	11			8	91	3	4	4	6											西条	
	今治	93	13	2	10	141	7				6									1		今治	
	松山市	209	20	1	13	397	21	2			7			1	4	-	-	-	-			松山市	
	松山	55	13		3	113	8				5			3								松山	
	八幡浜 宇和島	71 85	1 2		1 2	107 30	2 18				3 3			4 1	2								八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	696	63	3	37	924	64	6	4	31			9	10					1			愛媛県	
	1週前	791	53		24	686	39	5	3	29			6	1	3					2		1週前	
	2週前	1025	49	1	26	459	88	7	2	33		1	5	8						4		2週前	
	3週前	858	28	2	14	126	28	2		27			4			1				3		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	2	5			5	1			1												0	
	6-11ヶ月	5	11			65	3	1		21			1									1-4	
	1	28	14	1		199	12			9			1									5-9	
	2	32	17		1	128	23	3					2							1		10-14	
	3	47	6		7	96	13	1					1									15-19	
	4	55	6		3	83	7		1													20-24	
	5	67	1	2	8	67	3						1									25-29	
	6	63	3		6	65	1	1	2					2									30-34
	7	49			2	31																35-39	
	8	49			3	36																40-44	
	9	41			3	27				1												45-49	
	10-14	115			4	67	1							1								50-54	
	15-19	25				6									1							55-59	
	20-29 ⁴⁾	29				49									5							60-64	
	30-39	38													1							65-69	
	40-49	19													1							70-	
	50-59	18													1								
60-69	8																						
70-79 ⁵⁾	4													1									
80-	2																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	13.8	1.0			15.0	1.7			.3					-	-					四国中央
	西条	11.4	1.8		1.3	15.2	.5	.7	.7	1.0							1.0				西条
	今治	11.6	2.6	.4	2.0	28.2	1.4			1.2											今治
	松山市	12.3	1.8	.1	1.2	36.1	1.9	.2		.6			.1	1.3	-	-	-	-			松山市
	松山	7.9	3.3		.8	28.3	2.0			1.3			.8								松山
	八幡浜 宇和島	10.1 12.1	.3 .5		.3	26.8 7.5	.5 4.5			.8 .8			1.0 .3	2.0							
愛媛県	11.4	1.7	.1	1.0	25.0	1.7	.2	.1	.8			.2	1.3					.2			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 2 週 (2010.1.11 ~ 1.17)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
保健所別	四国中央	55	4		4	29	2								-	-			2		四国中央
	西条	169	13		2	101	14	2	2	8											西条
	今治	136	4		6	105	3			3				2							今治
	松山市	175	20		7	271	10	3		12				1		3	-	-	-	-	松山市
	松山	67	5		3	100	1			2				2							松山
	八幡浜 宇和島	84 105	1 6			64 16	1 8			1 3				1							
週推移	愛媛県	791	53		24	686	39	5	3	29			6	1	3				2		愛媛県
	1週前	1025	49	1	26	459	88	7	2	33			1	5		8			4		1週前
	2週前	858	28	2	14	126	28	2		27				4			1		3		2週前
	3週前	1702	23	4	20	167	46	6	7	23			4	3		8			3		3週前
年齢別	0-5ヶ月	10	8			3				1											0
	6-11ヶ月	18	11			45	4			9											1-4
	1	41	17			162	8	1		18											5-9
	2	47	7		2	108	9	1		1											10-14
	3	65	4		3	74	9	2	1												15-19
	4	62	4		8	58	2	1	1				1								20-24
	5	43	2		4	48	3						2								25-29
	6	58			3	41	3												2		30-34
	7	48			1	20				1			2								35-39
	8	45			2	23															40-44
	9	47			1	24	1														45-49
	10-14	89				43							1								50-54
	15-19	31				7															55-59
	20-29 ⁴⁾	74				30								1	1						60-64
	30-39	47													1						65-69
	40-49	28																			70-
	50-59	21																			
60-69	11													1							
70-79 ⁵⁾	6																				
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	11.0	1.3		1.3	9.7	.7							-	-			2.0		四国中央	
	西条	16.9	2.2		.3	16.8	2.3	.3	.3	1.3											西条
	今治	17.0	.8		1.2	21.0	.6			.6			.4								今治
	松山市	10.3	1.8		.6	24.6	.9	.3		1.1			.1		1.0	-	-	-	-		松山市
	松山	9.6	1.3		.8	25.0	.3			.5			.5								松山
	八幡浜 宇和島	12.0 15.0	.3 1.5			16.0 4.0	.3 2.0			.3 .3	.8		.3			1.0					八幡浜 宇和島
愛媛県	13.0	1.4		.6	18.5	1.1	.1	.1	.8			.2	.1	.4				.3		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第1、2週 (2010.1.4 ~ 1.17)

(定点当たり報告数)

		小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎
1週	愛媛県	16.8	1.3	.0	.7	12.4	2.4	.2	.1	.9	.0	.1		1.0			.7		
	近畿県	香川県	8.7	.9	.3	.5	7.1	1.4	.0		.6		.2		.7				
		徳島県	9.2	2.4		.3	9.9	1.6	.0		.5		.6	.3	.3				
		高知県	16.2	.9	.0	.9	5.1	.9	.1	.0	.2	.0	.2						.1
	全 国	9.2	1.1	.1	.7	8.6	1.8	.1	.1	.5	.0	.0	1.0	.0	.5	.0	.0	.3	.0
	北海道	2.7	1.6	.2	1.0	2.7	1.7	.2	.0	.4	.0	.0	2.2		.2			.3	
	東北	6.5	.8	.1	.8	7.6	1.7	.2	.1	.5	.0	.0	1.3		.4	.0	.0	.8	.0
	関東	7.0	.4	.1	.8	9.9	1.5	.1	.1	.5	.0	.0	1.2	.0	.6	.0	.0	.5	.1
	甲信越北陸	9.3	.7	.2	1.0	7.0	2.1	.1	.1	.5	.0	.0	.6		.3	.0	.0	.4	.0
	東海	13.7	1.3	.1	.4	9.5	1.5	.0	.1	.5	.0	.0	.6	.1	.2	.0	.0	.2	.1
	近畿	8.0	1.4	.1	.6	6.8	1.6	.1	.0	.4	.0	.0	.8		.2			.2	.0
中国四国	10.0	1.5	.2	.7	9.4	1.7	.2	.0	.6	.0	.0	.5	.0	.6		.0	.2	.1	
九州沖縄	14.8	2.0	.2	.8	10.6	3.2	.1	.1	.7	.0	.0	1.3	.1	.9	.0		.2		

(1.13集計)

2週	愛媛県	13.0	1.4		.6	18.5	1.1	.1	.1	.8		.2	.1	.4			.3		
	近畿県	香川県	8.3	1.4	.1	.6	11.9	.8	.0	.1	.3		.2	.4					
		徳島県	6.5	2.6	.0	1.6	13.5	1.0			.8		.3	.3	.3				
		高知県	12.7	1.2		.8	7.3	.7		.1	.4		.1	.2					
	全 国	8.1	1.0	.1	.9	10.5	1.1	.1	.1	.6	.0	.0	.8	.0	.4	.0	.0	.2	.0
	北海道	1.5	1.0	.2	1.0	2.5	.9	.1	.1	.4		.0	1.5		.4			.1	
	東北	5.0	.9	.1	.9	9.3	1.0	.2	.1	.5	.0	.0	.7	.0	.3	.0	.0	.5	
	関東	6.4	.4	.1	1.1	12.2	1.0	.1	.1	.5	.0	.0	.9	.0	.6	.0	.0	.1	.0
	甲信越北陸	8.2	.5	.1	1.2	8.5	1.3	.2	.1	.5	.0	.0	.5	.0	.1			.2	.0
	東海	12.7	1.0	.1	.6	9.7	1.0	.0	.1	.5	.0	.0	.5		.1			.2	.1
	近畿	7.1	1.3	.1	.7	8.9	1.1	.1	.0	.5	.0	.0	.6	.0	.2		.0	.1	.0
中国四国	8.5	1.5	.1	1.2	13.2	1.1	.2	.0	.6	.0	.0	.5	.0	.4			.1		
九州沖縄	13.5	1.9	.1	.8	12.2	1.8	.1	.0	.8	.0	.0	1.0	.0	.8	.0	.0	.2		

(1.20集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第1、2週 (2010.1.4~1.17)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																					
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウェルシュ菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14-2) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん	
第1・2週報告数	407		8	37			1	2					6	1						3			1	15	19		7	1	1	4	18	1			9			1	3	10			
四国	全 国	407	8	37			1	2					6	1						3			1	15	19		7	1	1	4	18	1			9			1	3	10			
	愛媛県	8																																									
	香川県	3																																									
	徳島県	1			1																					1																	
	高知県	4											1																														
	北海道	3																																									
	東北	18			1																			3							2				1								
	関東	174		5	14			1	1					1							1			4	13		3	1		3	10	1			5			1	1	5			
	甲信越北陸	24			2																			3						1	1												
	東海	56			4									1									1	2			2	1												1	1		
近畿	47		2	8																2			1			3	2					1			2						2		
中国四国	46			7				1					1										1			1						1										1	
九州沖縄	39		1	1									4										2				1							1						1	1		
週推移	全 国	194		4	16			1	1											1			7		11		3			3	13				6			1			5		
	2週	213		4	21									6	1						2			8		8		4	1	1	1	5	1			3				3	5		
	1週	132		1	16								13											3		5	1	5		1		4	1			3	1				2		
	53週	315		1	18				2		1		23	1									6		12	2	4				11				5				2	2			
2010年累積数	全 国	530		10	49			1	3				6	1						3			1	16	24		8	1	1	6	23	1			10	1		2	3	11			
	愛媛県	9																																									
	香川県	2																																									
	徳島県	1			1																					1																	
	高知県	4											1																														
	北海道	12																																									
	東北	22			1																			3							2				1								
	関東	221		6	15			1	1					1							1			4	16		4	1		3	13	1			6			1	1	6			
	甲信越北陸	30			2																			4							1	1											
	東海	75			5																		1	2		3	1			1	4					1		1	1	1			
近畿	66		2	8																2			1		4	2			1	1				1					2				
中国四国	52			16				1					1												1															1			
九州沖縄	52		2	2				1					4										2				1							2					1	1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.1.20集計)